

計測ユニットに接続できるパワーコンディショナの形式

2025年11月版

エネルギーインテリジェントゲートウェイの計測ユニットの形式とバージョンごとに接続できるパワーコンディショナの形式を示しています。

◆表記の意味について

パワーコンディショナの赤字の形式は、出力制御に対応していないパワーコンディショナとなります。  
計測ユニットのバージョンのVer2.XのXは、任意の数字を示します。

○	計測ユニットの当該バージョンと接続できるパワーコンディショナを示します。
△	計測ユニットの当該バージョンと接続できないパワーコンディショナを示します。計測ユニットを最新バージョンに更新することで接続することが可能となります。
×	計測ユニットと接続できないパワーコンディショナを示します。
□	蓄電システムとして併設した場合の計測ユニットが接続できるパワーコンディショナを示します。

用途	計測ユニットの形式	ソフトVer	出力制御Ver <sup>*1</sup>	状態	KPKシリーズ		KPMシリーズ	KPRシリーズ		KPVシリーズ	KPWシリーズ	KPWシリーズ	KPTシリーズ	KPSシリーズ	
					KP□K	KPK-A□	KP□M	KP□R	KPR-A□	KPV-A□	KPW-A□	KPW-A2□	KPT-A□	KP48S	KP55S
					□ : 30/40/55	□ : 30/40/55	□ : 44/55	□ : 99/100/123							
住宅向けPV用	KP-MU1P-M	Ver2.X	Ver1.5	最新	○ <sup>*2</sup>	○	○ <sup>*2</sup>	×	○	○ <sup>*3</sup>	○	○	×	×	×
		Ver3.1	Ver1.4	旧	△	○	△	×	○	○ <sup>*3</sup>	○	○	×	×	×
		Ver3.2	Ver1.1	旧	○	○	○	○	○	○ <sup>*3</sup>	○	○	×	×	×
		Ver3.3	Ver1.1.1	旧	○	○	○	○	○	○ <sup>*3</sup>	○	○	×	×	×
		Ver3.6	Ver1.1.2	旧	○	○	○	○	○	○ <sup>*3</sup>	○	○	×	×	×
		Ver3.9	Ver1.2.0	旧	○	○	○	○	○	○ <sup>*3</sup>	○	○	×	×	×
		Ver3.11	Ver1.3.0	最新	○	○	○	○	○	○ <sup>*3</sup>	○	○	×	×	×
産業向けPV用	KP-MU1F-M	Ver2.X	Ver1.5	最新	○	△	○	○	△	△	△	△	○	×	×
		Ver3.0	Ver1.4	旧	○	△	○	○	△	△	△	△	○	×	×
		Ver3.1	Ver1.1	旧	○	○	○	○	△	△	△	△	○	×	×
		Ver3.2	Ver1.1.1	旧	○	○	○	○	○	○	○	○ <sup>*4</sup>	○	×	×
		Ver3.3	Ver1.1.2	旧	○	○	○	○	○	○	○	○ <sup>*4</sup>	○	×	×
		Ver3.6	Ver1.1.2	旧	○	○	○	○	○	○	○	○ <sup>*4</sup>	○	×	×
		Ver3.9	Ver1.2.0	旧	○	○	○	○	○	○	○	○ <sup>*4</sup>	○	×	×
住宅向け蓄電システム用	KP-MU1B-M	Ver2.X	Ver1.5	最新	□	□	□	□	□	□	□	□	□	○	○
		Ver3.0	Ver1.4	旧	□	□	□	□	□	□	□	□	□	○	○
		Ver3.2	Ver1.1.1	旧	□	□	□	□	□	□	□	□	□	○	○
		Ver3.3	Ver1.1.2	旧	□	□	□	□	□	□	□	□	□	○	○
		Ver3.6	Ver1.1.2	旧	□	□	□	□	□	□	□	□	□	○	○
		Ver3.9	Ver1.2.0	最新	□	□	□	□	□	□	□	□	□	○	○
		Ver3.11	Ver1.3.0	最新	□	□	□	□	□	□	□	□	□	○	○
	KP-MU2B-M	Ver2.X	Ver1.5	最新	□	△	□	□	△	△	△	△	□	×	○
		Ver3.1	Ver1.4	旧	□	□	□	□	△	△	△	△	□	×	○
		Ver3.2	Ver1.1.1	旧	□	□	□	□	□	□	□	□	□	×	○
		Ver3.3	Ver1.1.2	旧	□	□	□	□	□	□	□	□	□	×	○
		Ver3.6	Ver1.1.2	旧	□	□	□	□	□	□	□	□	□	×	○
		Ver3.9	Ver1.2.0	最新	□	□	□	□	□	□	□	□	□	×	○
		Ver3.11	Ver1.3.0	最新	□	□	□	□	□	□	□	□	□	×	○

各Verのソフトは以下の電力会社の出力制御に対応しています。

- Ver3.0, Ver3.1 九州電力の出力制御。
- Ver3.2 九州電力・四国電力・沖縄電力の出力制御。
- Ver3.3 九州電力・四国電力・沖縄電力・中国電力・東北電力の出力制御。
- Ver3.5 九州電力・四国電力・沖縄電力・中国電力・東北電力・北海道電力・東京電力の出力制御。
- Ver3.6 九州電力・四国電力・沖縄電力・中国電力・東北電力・北海道電力・東京電力・北陸電力の出力制御。
- Ver3.9 九州電力・四国電力・沖縄電力・中国電力・東北電力・北海道電力・東京電力・北陸電力・中部電力・関西電力の出力制御。
- # Ver2.X以前は電力会社の出力制御に対応していません。

\*1 出力制御Verは、系統連系装置のJET認証出力制御装置のソフトウェア管理番号です。  
 \*2 接続には変換アダプタKP-CH-N6VG0003Nが必要です。  
 \*3 製造番号末尾VAのパワーコンディショナとの接続には変換アダプタKP-CH-N6VG0003Nが必要です。  
 \*4 KPW-A2シリーズを完全自家消費用から通常の太陽光発電システム用(従来型)に切り替えるご利用いただけます。切替方法は従来型への切替施工マニュアルをご覧ください。